令和８年度北海道医療的ケア児等コーディネーター養成研修実施要領

第１　目的

日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為をいう。）を受けることが不可欠な児童等への支援を総合調整する医療的ケア児等コーディネーター（以下「コーディネーター」という。）を養成することを目的とする。

第２　実施内容

１　対象者

次のいずれにも該当する者とする。

（１）道内在住の相談支援専門員、保健師、訪問看護師その他の職種等で、地域においてコーディネーターの役割を担う者（予定を含む。）

（２）研修の受講に当たり所属する団体の推薦又は承諾を得ている者

２　受講定員

（１）受講定員は、５０名とする。

（２）受講定員を超える申込みがあった場合は、下記事項等を総合的に勘案し、選考により受講者を決定する。また、受講可否について申込者全員に通知する。

ア　同一事業所内での申込人数

イ　申込者の地域における活動状況（市町村の自立支援協議会等への参画等）及び今後の活動予定

ウ　地域における医療的ケア児の人数に対するコーディネーターの人数

３　研修の実施主体及び受講の申込先

医療法人稲生会とする。

４　研修カリキュラム

「医療的ケア児等総合支援事業の実施について」（令和６年３月 29 日こ支障第 71 号）別紙の医療的ケア児等コーディネーター養成研修カリキュラムに拠る。

※　本研修は、医療的ケア児支援のために必要な基礎知識、利用できる資源、関係機関との連携等について習得するものであり、相談支援専門員研修や、たん吸引等の実技を行うための研修ではない。

５　研修日程（予定）

2026 年９月 10 日（木）：オンライン研修

2026 年９月 10 日（木）～10 月 28 日（水）：オンデマンド配信受講期間（全講義）

※なお、講義動画は研修終了後から 11 月 30 日（月）まで視聴可能とし、復習期間を設ける予定。

2026 年 11 月５日（木）～11 月６日（金）：対面集合演習（札幌）

６　研修テキスト

（１）テキストは各講師が作成する資料とする。

（２）その他、下記の書籍（１冊）を参考図書とするので、受講者での準備を推奨する。

・　医療的ケア児等コーディネーター実践テキスト（メディカ出版）

７　受講料

受講料は、無料とする。

※研修受講に伴う通信費、交通費、滞在費等は、受講者（所属する法人等を含む）負担とする。

８　修了証書の交付

（１）研修修了者に対して、修了証書を交付する。

（２）遅刻、欠席、早退に加え、受講態度が著しく悪い場合等は修了とならない場合がある。

９　その他

本研修の実施に関し、この要領に定めのない事項については、別途定めることとする。